

市川町商工会報

2022 January

発行／市川町商工会

TEL.0790-26-0099 FAX.0790-26-0674
URL.<https://www.ichikawa-hyogo.jp/>

発行日／令和4年1月1日

Vol.26

ひまわりのよう
元気で明るい町



目次

- 表紙紹介
- 上：いろり勢賀の郷
- 下：有限会社藤本技工
- 会長あいさつ
- 青年部・女性部あいさつ
- 役員紹介
- 令和3年度事業報告
- 商工会活用事例
- 新規加入会員紹介
- 会員募集について
- 最低賃金改定のお知らせ
- 市川町地域商品券の使用期限

いろり勢賀の郷



有限会社 藤本技工

新年のご挨拶

市川町商工会 会長 楠田一利

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は、年にわたり世界を未曾有の危機に陥れ、日本でも度重なる緊急事態宣言の発出により社会経済活動が制限され閉塞感に包まれましたが、ワクチン接種と感染防止対策の継続により少しづつ人の動きが見え始めたように感じられます。経渌においては、世界的に緩やかに持ち直しがみられ、日本においても大企業を中心とした業績は改善していますが、原材料の不足や価格上昇の影響も出てきており、地域の経済と雇用を支えている中小・小規模事業者を中心に厳しい状況が続くのではないかと心配されます。

このような中で商工会では、環境の変化の影響を受ける事業者への対応として、相談窓口を設置し経営相談を継続しています。既存事業に新たな付加価値を付け、中長期的に成長の機会と捉える事業継続・事業再構築等の支援策を積極的に活用する事業者も増えてきており、相談に併せて電子申請のサポート対応も行っております。

また、働き方改革やインボイス制度導入など、事業者にとって対応しなければならない課題が山積しており、引き続き行政をはじめ関係機関との連携を強化してまいります。

今年は壬寅年で、「厳しく冬を乗り越えて、芽吹き始め、新しい成長の礎となる年」と言われています。一年から続くコロナによる環境変化に対し、地道な努力が将来へと繋がるように、皆様とともに前向きに邁進していきたいと思います。

新しい年が皆様にとって幸多き素晴らしい年となりますよう心からお祈り申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

青年部ご挨拶

明けましておめでとうございます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、会議やセミナーは会場出席とオンライン配信を組み合わせたハイブリッド方式が主流となりました。

六月に行われた中播磨地区商工会青年部主張発表大会においてもハイブリッド方式で開催され、市川町を代表し、多田周右部員が「雑草魂、青年部での学び」のテーマのもと、自身の生い立ちや青年部での活動経験、自身の事業や将来像について発表しました。十月には青年部主催の「先代と後継者のための事業承継セミナー」を開催しました。これから十年、二十年先を見据えながら地域経済を担う者の意識を持つ機会となりました。併せて個別相談会も行い、自社の現状の洗い出しと、取り組むべき課題について整理を行

女性部ご挨拶

明けましておめでとうございます。

今年度も昨年度に引き続き「新型コロナウイルス感染症」の影響により各種事業が中止となりましたが、ワクチン接種が広まってきたため、感染対策をしながら徐々に事業を再開しております。

十月には「文字と遊ぼう」と銘打って色紙に思い思いの字を書き、いかかわ美術展に展示いたしました。筆を持ったのは小学校以来という部員もいましたが、みんな楽しい時間を過ごすことができました。

十一月には講師に一般社団法人日本認知症予防協会の佐々木氏を招き、認知症予防講習会を開催しました。日本人の六十五歳以上の約一十五%が認知症または認知症予

いました。

部員は、自ら創業し経営者になった者、事業承継を行い経営者になった者、後継者として事業承継を控えている者など様々で、町内で商売を行う異業種交流の仲間としても活動と交流をしております。

依然としてコロナウイルス感染症が予断を許さない中、社会情勢は刻々と変化しております。日頃から情報のアンテナを張りながら自社を見つめ、部員それぞれが持ち味を出し、活発な意見が出せる雰囲気づくりを行っていきます。ご支援よろしくお願いします。



事業承継セミナー



青年部主張発表大会

謹んで新春のお慶びを申し上げます



副会長 岩崎敬三 小野康裕
会長 楠田一利
理事 赤松潤 安積進
井内幸男 井上一彦
桑路丸幸 後藤和樹
川端大輔 岸 学
多田秀穂 段床仁志
長尾直樹 中塚久徳
則正利彦 松本巧
村田 豊 森元真仁
藤本雄介 (青年部部長)
高橋まり子 (女性部部長)

監事 上杉俊昭 山本修

令和3年度事業報告

本会では、経済産業大臣より認定を受けた経営発達支援計画に基づいて、新型コロナ対策を行いながら、様々な事業を実施し伴走型支援を推進しております。

経済動向調査

経営発達支援事業の一環として、地域の景気動向調査を実施しています。分析結果は小規模事業者の事業計画書を策定するための基礎資料として活用するとともに、ホームページ上に掲載しています。

経営計画策定セミナー

事業を継続されている企業の好事例などの紹介や、国、県の中小企業施策の活用方法、計画に基づいた事業展開の重要性などが学べるセミナーを開催しました。
(会場・オンラインで実施)

BCP(事業継続計画)セミナー

なぜ BCP(事業継続計画)が必要なのか、BCP を策定するときに想定すべきことや、計画策定の基本的な手法などが学べるセミナーを開催しました。

自社の現状分析を行うことによって課題を明確にし、その課題解決の手法が学べるセミナーを開催しました。(会場・オンライン・動画配信で実施)

インボイス×消費税セミナー

令和五年十月一日から開始される消費税のインボイス制度について、概要や対応方法、注意点などが学べるセミナーを開催しました。

創業セミナー

創業を志す方、創業間もない方を対象に、事業計画書を作成する前段階として、事業の組み立て方や経営に関する考え方を学べるセミナーを開催しました。

事業承継セミナー・個別相談

青年部を中心に、兵庫県事業承継・引き継ぎ支援センターの協力を得ながら、支援事例等の紹介や事業承継の進め方について学べるセミナーを開催しました。併せて個別相談を行いました。

▶ 経営計画策定セミナー

▶ 創業セミナー

◀ 経営課題解決セミナー

▲ 事業承継個別相談

▲ インボイスセミナー

▲ BCP(事業継続計画)セミナー

商工会活用事例① いろり勢賀の郷

神崎郡市川町下瀬加一〇二七

代表 宮崎好郎

支援担当者から一言



▶郷愁沁みる瀬加の古民家

当店を始めたきっかけは、かねてから高齢化や人口減少による地域の衰退を何とかしたいとの思いが強く、地域に賑わいを創り出し、地元の高齢者が働く環境を作ろうとの想いからでした。そうして地元食材の普及と高齢者雇用を図り、地域のよさを発信し、賑わいを創出するために、築一三〇年の古民家を活用して地元食材を使った料理を地元の高齢者が提供する「いろり勢賀の郷」を平成三十一年一月にオープンしました。

地元産の米を炊き上げたおむすびや、町内の養鶏場でどれた卵、隣接町で育つた地鶏など安心安全な食材を炭火の囲炉裏で調理した懐かしい料理を提供しています。

今回、補助事業を行うきっかけは、新型コロナウィルス感染症拡大の影響により、店内飲食の売上が大きく減少し、「この状態が続ければ売上がなくなってしまう。このままではいけない」と危機感を感じたことからでした。

そこでコロナ禍における新たなビジネスモデルとして非対面対応できる新サービスの提供が必要だと判断しました。何か活用できる制度がないかと商工会へ相談に行き、小規模事業者持続化補助金事業、地域企業デジタル活用支援事業を実施することになりました。

お客様からの「勢賀の郷の味をお店以外でも楽しみたい」という声、また市川町役場からの「ふるさと納税の品数を増やしたいので、何か考えて欲しい」といった意見をもとに、当店の看板商品である播州地鶏の炭火焼を、ふるさと納税の返礼品やインターネット販売に対応できる商品として開発し販売を開始しました。

お客様で実施したのは、開発した商品を作るために必要な機材の導入、宣伝用の商品写真撮影、インターネット販売を行ったためのホームページ（ECサイト）の作成であり、費用の三分の二程度が補助金で補えたので大変助かりました。この事業を活用してできた商品の売上は、現在ボチボチですが、今後も時間をかけて浸透させていきたいと思います。

補助金申請については事業計画書策定が必要であったため、商工会の稻川さんや専門家のアドバイスを何度も受けながら策定を行いました。

現在も、九月に採択された中小企業新事業展開応援事業を活用し、テイクアウト専用の調理スペースと販売スペースの設置を行い、テイクアウト事業を開始しています。

昨年の緊急事態宣言解除後は週末にはかなりのお客様が来られており、新型コロナ感染症前の売上に戻りつつありますが、ECサイトやトやかるさと納税、この度開始したテイクアウト事業についても力を入れ今後も市川町のよさを発信していきたいと思います。

▶従業員一同、皆さまのお越しをお待ちしております



いろり勢賀の郷代表の宮崎さんは何事にも前向きで、新しいことへの挑戦を常に考えられています。その中で上手く商工会を活用され、様々な事業に取り組まれています。

今回活用された補助金のことは小規模事業者が行う販路開拓や生産性向上の取組に要する経費の一部を支援する制度です。この制度は、商工会等のサポートを受けながら経営計画書や補助事業計画書を策定し、審査を経て採択が決定されます。

持続化補助金以外にも様々な支援金や補助金があります。各種補助金については事業計画書の策定が必要となります。頭に描いていることを計画書に落とし込むのは簡単なようでなかなか難しい作業となります。商工会ではセミナー・個別相談等、事業計画書策定支援も行っていますので是非ご相談ください。



経営支援課
課長補佐 稲川祐一

商工会活用事例② 有限会社 藤本技工

神崎郡市川町上田中一三三一一 代表取締役 藤本勝也

具体的には次の三点です。

当社は、軟鉄鍛造「ゴルフクラブ」製造業として昭和三十一年四月に創業しました。昔ながらの火造製法を日本で唯一継承している一方、他社に先駆けてマシーニングセンターの導入を行うなど新技術の採用も積極的に行うとともに、「自社一貫生産」をモットーに一般ユーザーに一般ユースからプロゴルファーまで多様な注文に対応しながら、メーカー・ショップなどのOEM生産やオーダーメイドのアイアンクラブ、ウェッジ、パターの製造を幅広く行っています。

以前よりホームページ上で販売サイトを開設していますが、商品の詳細が分かりづらく、購入につながりにくい状況で売上もほとんどありませんでした。また、令和二年一月頃から新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、一般顧客の来店も減少してしまいました。

そのような状況に危機感を感じ、商工会に相談したところ、コロナウイルス感染症による影響を乗り越えるための取り組みとして、「小規模事業者持続化補助金（コロナ特別対応型）」の紹介を受けました。

自社で検討の上、非対面型ビジネスモデルへの取り組みを行うためこの補助金を活用することにし、商工会に事業計画書の策定支援を依頼しました。

取り組んだ内容は、お客様が来店せずに商品を購入できるよう、ホームページのリニューアルを行つたことと、オンラインで打ち合わせができる商談システムの構築でした。



▲リニューアルしたホームページのトップページ



▲7番アイアン



▲「自社一貫生産」をモットーに頑張っています

- ①ホームページ上にアクセスのあったOEM先や一般顧客（エンジニア）が、ホームページ上で「フィッティング」、「仕様変更などのカスタマイズのパターン」について理解できること
- ②スマートフォン、タブレットからでも手早く欲しい情報を得られる
- ③SNS（フェイス、インスタグラム）、またはオンラインによるインターネット会議システムを組み合わせ、来店することなく完結するビジネスモデルとする

③SNS（フェイス、インスタグラム）、またはオンラインによるインターネット会議システムを組み合わせ、来店することなく完結するビジネスモデルとする

ホームページ上では各モデルの詳細を明確にした上で、購入者の好みに応じて形を選べるように変更し、刻印や表面仕上げのパターンも選択できるようになりました。

英語をはじめ複数の言語にも対応したホームページにしたところ、閲覧された方の評価も上々で、ブランド力の向上につながりました。販売サイトでの売上も多くなり、収益改善につながりました。

感染症対策では、事務所のサーモグラフィカメラや空気清浄機を購入し、安心して来店できる体制を整えました。

近年、新たにゴルフに取り組む人が多く見られます。日本人プロゴルファーの活躍や東京オリンピックの影響を受け、業界として盛り上がりつつある雰囲気を感じます。

今後は国産ゴルフアイアン発祥の地の一事業者として、一層情報発信を進めながら地域に根差した事業所を目指していきまます。

この事業を中心に取り組まれた藤本雄介さんは青年部長でもあり、他市町の青年部長とも交流を行うなど幅広く活躍され、日頃から情報収集に努められており、安心して来店できる体制を整えました。

私が異動後初めて支援を行った事業所で、巡回訪問の際に青年部の打ち合わせと併せて経営相談も行つていきました。

自社の抱える課題に向き合いながら、最近では緊急事態からの事業の早期復旧を目指す「事業継続力強化計画」に取り組み認定を受けられました。

現在は現場と経営に関わり、今後控える事業承継も想定しながら日々忙しく活動されていました。

これから「こんなことに取り組みたい」とお考えの方は商工会までお問い合わせください。



経営支援課
主査 長谷川和久

支援担当者から一言

新規加入会員紹介



（瀬加地区）

一般社団法人
グラビューハート
金川 広美



動物取扱業

（川辺地区）

株式会社輝志建設

後藤 一輝

建設業



（川辺地区）

株式会社
Third Project

野村 将平

ゴルフ用品企画・製造



（川辺地区）

権兵衛 辻川店

田中 修

仕出し



（甘地地区）

涼屋

涼笠 茂

ジビエ・養蜂



（甘地地区）

一般社団法人デモクラティック
スクールまくろくろすけ

黒田 喜美

教育・学習支援



（甘地地区）

生野興産株式会社

福井 泉

非鉄金属売買



（鶴居地区）

株式会社 太將

楠田 将大

土木工事



（鶴居地区）

合同会社ヒデ・
コーポレーション

磯村 盛明

生活関連システム製造・販売



（鶴居地区）

株式会社 アルファ

上田 隆博

産業廃棄物処理、RFP事業、建設業、農業、賃貸業、エネルギー発電、資源回収、外国人技能実習生受入事業



（福崎町）

株式会社 くれよん

藤井 克彦

事務用品・OA機器販売



（姫路市）

フォーサイト・
パートナーズ

安見 正悟

税理士業



令和2年12月6日～令和3年11月
16に入会された方で掲載を希
望された方を掲載しております。

（順不同）

会員募集

商工会
とは？

商工会とは「商工会法」により県知事の認可を得て設立されている
公益法人で、商工会の地域内において営業する商工業者の自主的な
組織です。商工会は多くの商工業者が商工会活動に参加し、商工
業及び地域振興、発展に貢献しています。

経営相談

経営課題について様々な相談を
受け必要に応じて専門家を派遣しています。
また、各種補助金の紹介や、経営に役立つ
研修会や講習会を開催しています。



金融相談

経営をより安定、向上させるために
公的融資等の金融相談を行っています。
多くの事業所の方が利用されています。

税務相談

商工会では、所得税の青色申告制度
を勧めています。帳簿の付け方から決算、
申告の仕方など税金のお悩みに対しても、
アドバイスを行っています。

起業支援

開業資金、経営相談など起業・開業に
関わる様々な疑問について対応し、
必要に応じて専門家を派遣しています。



私たちには商工業者の方々から幅広くご相談に応じています

市川町地域商品券
「市川Pay」の使用期限は
令和4年

1月31日 までです

商品券をお持ちの方は、使用期限までに取扱店でご使用ください。
なお、使用期限を過ぎた場合は無効となり、使用または払い戻しができません
のでご注意ください。

最低賃金改定のお知らせ

令和3年10月1日から兵庫県の最低賃金が下記の
とおり改定されました。

時間額

928円

この最低賃金は、年齢や雇用形態に関係なく、兵庫県内の事業場で使用
されるすべての労働者に適用されます。

なお、鉄鋼業や自動車小売業など特定の9業種については、「特定(産業
別)最低賃金」が設定されておりますのでご注意ください。